

2021年12月5日(日)

関東学生アメリカンフットボール連盟広報誌

〈TODAY'S GAME〉

東日本代表校決定戦

12:00K. O.

法政大学—東北大学

INTERCEPT

【法政大学】『必勝』

「日本一」へ向けて、これまでリーグ戦を勝ち抜いてきた時と同様に、一戦必勝で臨む。

関東代表として相応しい内容の試合をして必ず甲子園ボウルへの出場を果たす。

《チームのアピールポイント》

日々の泥臭い練習を乗り越え、培ってきた1プレーにかける「執念」。

《注目選手》

2年 DB #27 猪尾 健人(法政二)・・・ブレイクの速さと正確なステップでパスカット、インターセプトを量産する！彼の仕掛けるトラップにQBはハマってしまうかもしれない。

《コロナ禍で苦労したこと》

大学施設の利用制限における、度重なるスケジュール変更への対応や限られた時間の中での練習時間の確保。

【東北大学】『GRIT』

“東日本制覇”への闘志を絶やさず、失敗を糧にして立ち上がる不屈の精神と自ら目標を定め行動する主体性、勝利を追求し続ける貪欲さを忘れず、4年生を中心にチームを作り上げてきた。“東日本制覇”に向けてやり抜いた1年間を胸に、悲願の甲子園ボウル出場に向けて最高のパフォーマンスを魅せる。

《チームのアピールポイント》

Offenseは、2年時からエースQBを務める藤田を中心として、ランとパスを織り交ぜながらコンスタントにゲインを重ねていく攻撃が持ち味。また若手が夏以降に急成長を遂げ、例年以上に1～4年までの総合力で戦えることも今季の強み。WR芝山らキャリア陣の活躍が勝利の鍵を握るだろう。

Defenseは1年時から要であったDL白木、DB清水が最終学年を迎え、成熟したスキルでDefenseを支える。3年生にはスピードを武器にするDB瀬戸、DL佐藤がおり、彼らのビッグプレーが試合の流れを変えて勝利をもたらす。また、成長著しい2年生もスタメンに名を連ねており、躍動する若い力と経験豊富な上級生一人一人の活躍が鍵となる。

《注目選手》

4年 DL/OL #66 白木 寛慈(城北)・・・今年度主将であり、圧倒的なフィジカルで相手を圧倒するチームの大黒柱。どんな時もチームを強く明るく、時には厳しく導いてきた。沢山の困難を乗り越えながら7年続けたアメフト人生の全てを懸けて、悲願の東日本制覇に挑む。

《コロナ禍で苦労したこと》

“東日本制覇”を目標としている中で、毎年関東での試合、合同練習の機会を大切にしてきたが、今年は年始めに計画していた試合や遠征が計画倒れし、大きくスケジュールが変更になった。また、感染症対策のため半年弱グラウンドが使用できず、大きな制約を強いられた中でのスタートダッシュとなった。そんな状況下でも、OBOGの皆さま、保護者の皆さま、その他支えて下さる皆様のご支援のもと、東日本制覇という目標を見失わず邁進してきた。